



リハビリテーション部は**知識向上**のため疾患別に分かれて各チームで活動しています。
チームは、**パーキンソン病・脊髄小脳変性症・ALS・透析・腰痛**の5チームです。

患者様に**質の高いリハビリ**が提供できるように
チームごとに実施してきた内容を他のリハビリスタッフに

定期的に情報共有しています。

今回は、チームを簡単に紹介していきます。



脳の異常のために身体の動きに障害が現れる病気です。

～パーキンソン病チーム～

定期的に**評価**を実施しています。
また、リハビリ内での疾患の知識やリハビリ方法を
周知する為に**発表**をしました。
今後は、評価した結果を元に
患者様の
問題点を抽出して
日常生活がより
良いものになるように
活動していこう
と考えています。



小脳を中心とした神経の変性によって生じる疾患。
歩行時にふらつく・呂律が回らない、物を掴みづらい

～脊髄小脳変性症チーム～

定期的に患者様の**評価**を実施しチーム内で
話し合いを開いています。
話し合いでは患者様の**状態の共有**と、
リハビリ内容の**報告・検討**などを
行っています。
また、スタッフの
知識を高める為、
文献や**教科書**などを
読み漁っています。



筋肉がだんだん痩せて力が
無くなっていく病気です。
しかし、筋肉そのものの病気ではなく
運動神経だけが障害を受けます。

～ALSチーム～

呼吸器や気管切開、胃瘻などを
施行していく**タイミング**や
ALSに特化した
評価表を作成中です。

患者様の状態や
病気の進行の程度により
リハビリ内容を検討しています。

今後、患者様の定期的な
話し合いを実施していく
予定です。



腰に痛み・炎症などを感じる状態。

～腰痛チーム～

腰痛の**治療手技**の勉強会への参加や、
院内外に向けて**腰痛に関する講座**などを
行なっています。



腎臓の機能を人工的に代替すること。
主に、腎不全の方に行う治療法です。

～透析チーム～

透析患者様に特化した評価表を作成中です。
患者様の日常生活動作でみられる変化を
「できる」と「している」の観点から
病棟や透析室のスタッフ
と積極的な
情報交換の場として
ADLカンファを
実施しています。

